

キャラクター名	プレイヤー名
ローリエ=ソレイユ	

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	6
サポートクラス	ダンサー	Lv.1:	ダンサー	性別	女
称号クラス				年齢	14
種族	ヴァーナ			境遇	没落
出自(効果)	犯罪組織			目標	名誉

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	12	20	6	12	6	12
ボーナス	5	4	6	2	4	2	4
クラス修正	0	1	2	0	1	1	1
他修正	2d						
能力値	5	5	8	2	5	3	5

HP	68
MP	54
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	スティレット	至近	0	6	0	0	0	0	0
左手	スティレット	至近	0	6	0	0	0	0	0
頭部	グリーンベレー		1			1			
胴部	踊り子の衣装				1	1			
補助	バトルマント			2		3			-1
装身具	シーフズツール								
能力値			5	0	8	0	3	13	10
スキル									
その他									
総計(右)			6	8					
総計(左)			6	8	9	5	3	13	9
総計(両)			6	14					m
ダイス数			3 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	5			5	+ 2 d
トラップ解除	5		1	6	+ 2 d
危険感知	5			5	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定	3			3	+ 2 d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	ハイHPポーション×2
ペットボトル飲料(ラムネ)×2	MPポーション×4
アクセサリー	聖水×2
上等な衣類	欲張り弁当<空>
香水	ギルドタグ
仮面	野菜×15
異次元バッグ	
ベルトポーチ	
ポーションホルダー	
ランチボックス	
ハイMPポーション×3	

現在重量:	27	所持金:	8230	預金・借金:	
最大重量:	27				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アクロバット	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 猫族、作成時に敏捷基本値に+3								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果: 武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SL×2]								
アンビテクスタリティ	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:[種別:短剣]の武器を[右手]と[左手]にそれぞれ装備している時、2つの武器の[命中修正][攻撃力][行動修正]を合計し、[装備部位:双]の1つの武器として扱う。								
ディセクトエッジ	★	4	ムーブ	-	自身	自動成功		
効果:[種別:短剣]の武器を使用している時のみ使用可能。対象に1点でもHPダメージを与えた場合、そのラウンド中対象の命中判定-1D。								
ステップ:ダーク	3	4	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: シーン終了まで回避判定+[SL×2]								
ダンシングヒーロー	★	-	判定の直前	-	自身	自動成功		
効果: 1シーン1回好きな判定+1D								
アームズマスタリー<短剣>	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 対応する武器の命中に+1D								
バタフライダンス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 回避判定に+1D								
エフェクトスキップ	★	10	判定の直前	-	自身	-		
効果: 行為判定時デバフ効果無視								
パフォーマンス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: アリプレイで敏捷×100G入手								
インタラプト	★	-	効果参照	視界	単体	自動成功		
効果: 1シナリオ1回、敵のパッシブorアイテム以外のスキルを強制終了させる。								
スペシャライズ<短剣>	3	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 命中とダメージに+SL								
バトルステップ	3	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: ステップ:Oを使用中、命中、回避、ダメージに+SL								
ドッジムーブ	1	2	効果参照	-	自身	自動成功	盾非装備	
効果: 回避時使用。達成値[SL+2]								
エンカレッジ	★	6	イニシアチブ	20m	単体	自動成功		
効果: 1シーン1回。対象はイニシアチブでメインが行える。								

没落貴族のお嬢様。爵位は伯爵。  
七歳の時に冤罪で家族が処刑された。冤罪時の内容は【他国へ軍事機密の漏洩】らしいが、家族はそんなことをしていない。自分は家族に助けられて逃げ延び、連れのメイドと共に領地を離れる。メイドは離れた土地まで移動した後に病気で亡くなる。

メイドが残した路銀で生活をするも、街中で生き延びれる訳もなく行き倒れたところを暗殺ギルドの男性職員に拾われる。暗殺ギルドにて彼女を拾った男性職員に3年ほど鍛えて貰ったが、彼女は自身の家族にかけられた容疑が冤罪の可能性があると知る。自分の家族のためにも、命を助けてくれたメイドのためにも冤罪を証明したい彼女は、暗殺ギルドを辞めて裏社会に生きる覚悟を決める。

彼女を拾った男性職員はそれわ止めることなく、定期的に情報を入れることを条件にこれを承諾。彼女を本物の犯罪者ではなく、ギルド側からのスパイだという言い分を付けてやった。そして現在は犯罪組織に身を隠しながら、年に3回ほどに暗殺ギルドに顔を出すようにしている。

犯罪組織では主に襲撃場所の情報や町村の衛兵数、元貴族であった時の礼儀作法を活かして貴族の内部情報の収集。これらの情報は、犯罪組織以外に暗殺ギルドにも報告している。

何一つ分らなかつた状態から七年。家族の冤罪を晴らす為、彼女は裏社会に身を隠し続ける。例え自分がどれだけ罪に塗れても、いつか自分の育った領地で、無実の罪で殺された家族の墓参りができるように。

ギルドでの身体測定では、主に種族の中でも俊敏さが特出していた為、斥候や攪乱として戦うことに適性がある。元々の筋力は少なかつたが、ただ一つの目標に向けて体を鍛えているので、力は付いてきている。

筋トレ以外に興味らしい趣味はなく、装飾品はお洒落ではなく貴族と接触する時の為。特にこだわりがある訳では無い。

